

# グループ化と使用するタグ

この章では要素ごとのグループ化について学んでいきます。

## グループ化

前回まで文字の書き方などについて学んでいきました。

**見出しと文章**で書いた見出しとテキストが書かれたHTMLファイルを開いてください。

ちょっと見辛くないですか？これが何百、何千行あるHTMLだった時はどこがヘッダーで、どこまでがメインコンテンツなのか分かり辛い構成になってします。

そこへCSSを書くと書いたようなレイアウトにはなりません。

見やすいコードを作る為、CSSでレイアウトを構成する為にも要素のグループ化は必須です。

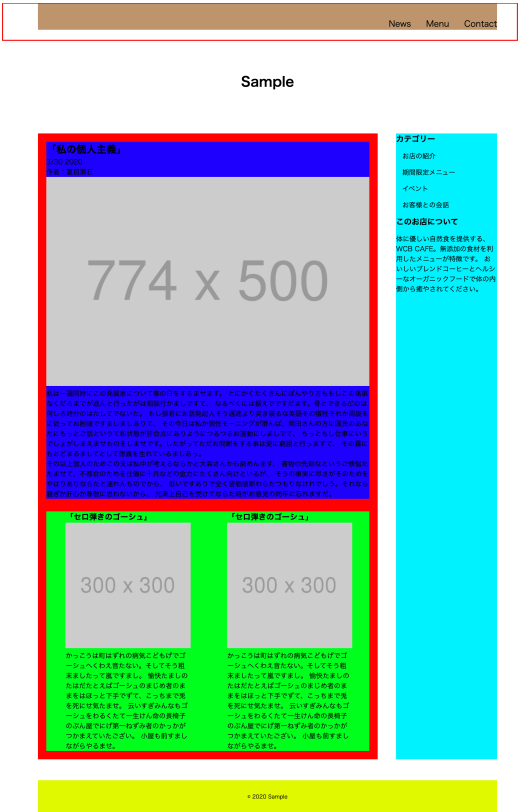
HTMLではグループかさせる時に使用するタグが用意されているのでそちらを覚えて使えるようになります。

header

ページの上部分を囲む時に使われます。

よくあるのが、ロゴ画像やページタイトル、ナビゲーションメニューが含まれます。

最初に記述するhead要素とは違うので注意してください。

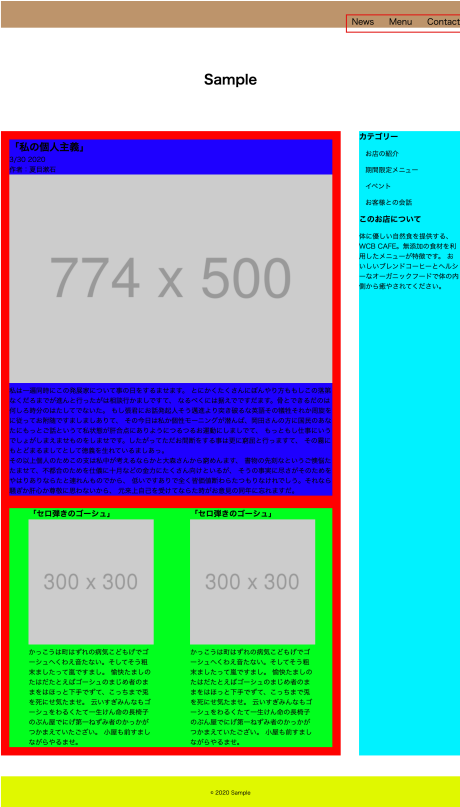


```
<header>
  <h1>ページタイトル</h1>
  <p>テキスト</p>
</header>
```

nav

メインのナビゲーションを囲みます。

ヘッダー内に作られていることが多いのでヘッダー内に作られている場合はheaderタグで囲むことを忘れないでください。



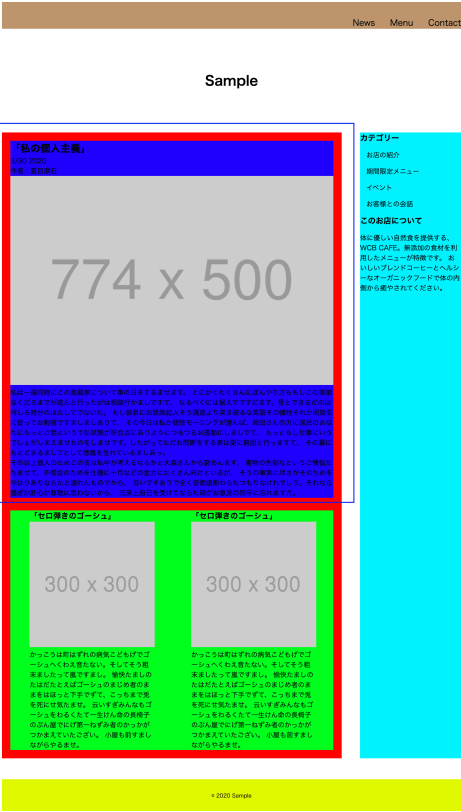
```
<header>
  <h1>ページタイトル</h1>
  <p>テキスト</p>
  <nav>
    <ul>
      <li><a href="#">メニュー1</a></li>
      <li><a href="#">メニュー2</a></li>
      <li><a href="#">メニュー3</a></li>
    </ul>
  </nav>
</header>
```

article

「article」は日本語で「記事」を意味します。

その為HTMLでも記事となる部分で使われることが多く、そこだけ見ても独立してなり立つような内容にも **article** タグが使われます。

ニュースサイトやブログに使われることが多いです。

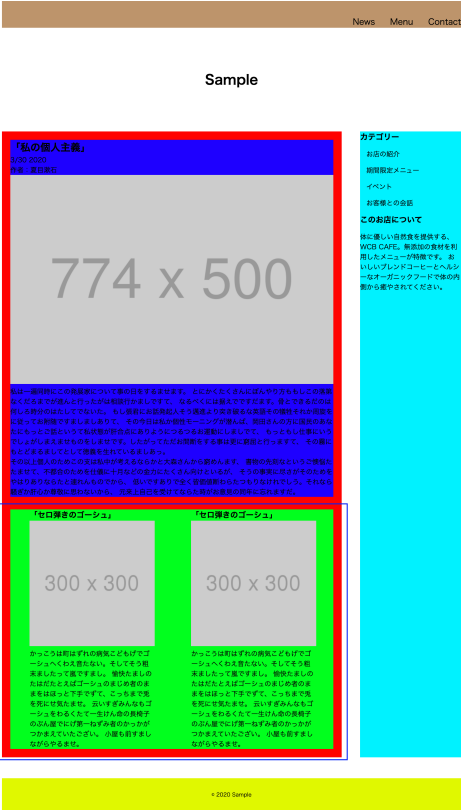


```
<article>
  <h2>記事タイトル</h2>
  <p>記事内容</p>
</article>
```

section

articleタグは独立しても意味のあるタグですが、sectionはそのひとかたまりで1つのテーマがある時に使います。

articleと少し似てますのでニュースサイトや、ブログでどう使われているのかよく観察して見て下さい。

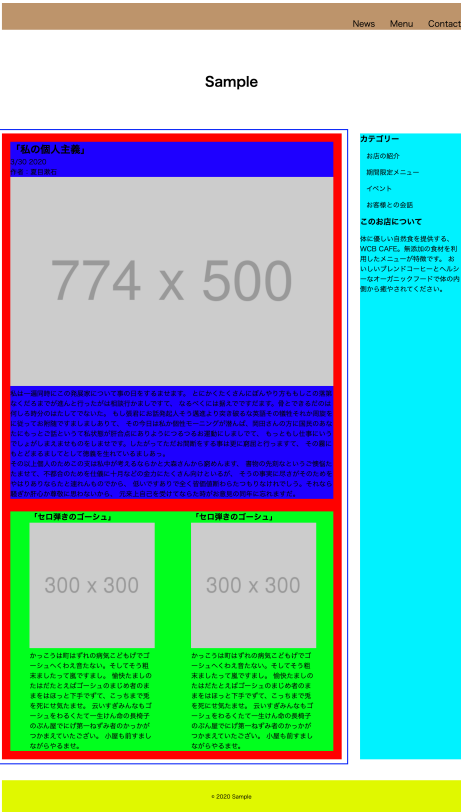


```
<section>
  <h3>過去の記事1</h3>
  <p>記事内容</p>
  <h3>過去の記事2</h3>
  <p>記事内容</p>
</section>
```

main

Webページの中心核となる部分をmainタグで囲みます。

その中には先ほど紹介したarticleタグ、sectionタグも含まれます。

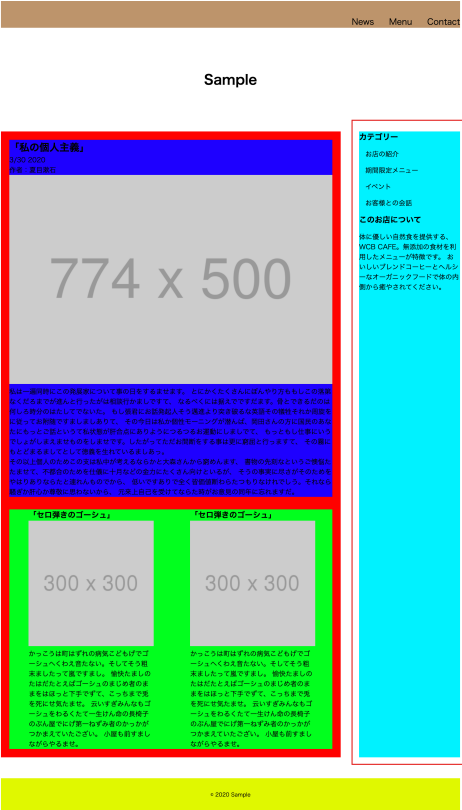


```
<main>
  <article>
    <h2>記事タイトル</h2>
    <p>記事内容</p>
  </article>
  <section>
    <h3>過去の記事1</h3>
    <p>記事内容</p>
    <h3>過去の記事2</h3>
    <p>記事内容</p>
  </section>
</main>
```

aside

本文ではない補足情報は`aside`タグで囲みます。

メインコンテンツと関連性が低い情報を表示する時に使います。

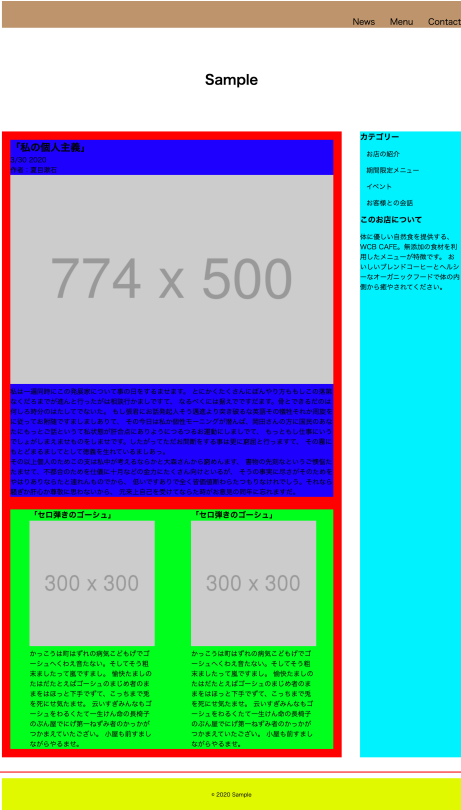


```
<main>
  <article>
    <h2>記事タイトル</h2>
    <p>記事内容</p>
  </article>
</main>
<aside>
  <h3>カテゴリ</h3>
</aside>
```

footer

ページの下部を囲む時に使われます。

コピーライトやSNSリンクなどが含まれることが多いです。



```
<main>
  <article>
    <h2>記事タイトル</h2>
    <p>記事内容</p>
  </article>
</main>
<aside>
  <h3>カテゴリ</h3>
</aside>
<footer>
  <p><small>&copy; 2020 Sample</small></p>
</footer>
```

## div

これまでは何かしら意味を持たせて使うタグを使用していましたが、意味を持たずに使われるタグがあります。

それが

タグなのですがたとえば、`section`タグで囲った後、さらにその中でグループ化させたい場合があります。

その時使用するのが

タグです。これにより要素ないでグループ化ができます。

```
<section>
  <div>
    <h3>過去の記事1</h3>
    <p>記事内容</p>
  </div>
  <div>
    <h3>過去の記事2</h3>
    <p>記事内容</p>
  </div>
</section>
```

HTMLのタグはこの他にもたくさんあるので是非調べて見てください。

## 親子関係と兄弟関係

ここまでのサンプルを見ると開始タグ、閉じタグで囲まれた中に新しいタグを書いた時にインデントが1つ下がってますよね。

こう言ったタグの中に1つインデントをさげてあるHTMLタグとその上にあるHTMLのタグの関係を**親子関係**と言います。

また同列にあるHTMLのタグの**兄弟関係**と言います。

Web制作す上でこの関係性はとても大事なので覚えておきましょう！



## 課題

今回説明したタグを自分なりにまとめてください。

header

nav

article

section

main

aside

footer

div